

令和5年（2023年）5月15日

市内障害福祉サービス等事業所管理者様

横須賀市民生局福祉こども部障害福祉課長

障害者施設等における新型コロナウイルス感染症の
感染症法上の位置付け変更後の対応について（補足）

本市の福祉施策の推進につきまして、格段の御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更後の、新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス等事業所の人員基準等の臨時的な取扱い等について、厚生労働省より令和5年4月28日付で事務連絡が発出されました。

令和5年4月28日付の通知について、事業所の皆様からのお問い合わせが多い内容について、下記のとおり補足のご説明をさせていただきますので、ご確認よろしくお願いいたします。

記

「代替的な支援」については、国通知別紙連番3において、次のとおり指針が示されています。

「事業所において通常のサービスの提供が困難になった※ことにより、利用者が通常のサービスを受けられない場合において、代替施設でのサービス提供や居宅への訪問でできる限りの支援の提供を行ったと市町村が認める場合は、通常と同額の報酬算定が可能」

※事業所において通常のサービスの提供が困難になった場合の想定

- ・近隣自治体や近隣施設・事業所で感染者が発生している場合又は感染拡大地域である場合で、感染を未然に防ぐために休業する場合
- ・施設・事業所において感染者が多数発生する等、やむを得ず休業する場合

Q1 通常どおり開所している事業所で、利用者が新型コロナウイルスを恐れて通所しない場合、代替サービスを提供してよいですか。

A1 事業所において通常のサービス提供が行える場合、代替サービスの報酬の対象とはなりません。

Q2 新型コロナウイルスに係る就労系サービスの在宅支援は、連番3の取り扱いですか。

A2 お見込みのとおりです。

問い合わせ先

横須賀市役所障害福祉課自立支援係

電話 046-822-9488

FAX 046-825-6040